重要

6ヶ月毎

プレモーターフィルターを定期的に確認し、
6ヶ月に1度水洗いしてください。
プレモーターフィルターのお手入れ方法は
「ご使用の方法と注意」内の「フィルター
の洗浄」をご覧ください。

dyson

ダイソンお客様相談室
0120-295-731
月～金、土、日曜および祝日※　9:00AM～6:00PM
※年末年始、その他都合によりお休みさせていただくことがありますので、予めご了承ください。

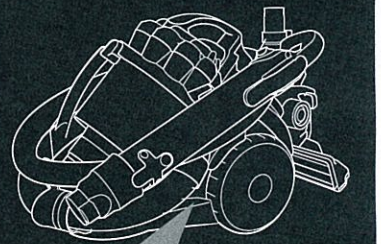
www.dyson.co.jp

JN.17074 PN.12579-02-01 30.03.07

DC20

取扱説明書

使用上の重要な情報が書かれています。ご使用前に必ずよく読み、
保管してください。ご相談やお問い合わせは、
ダイソンお客様相談室（0120-295-731）にお電話をいただくか、
ダイソン社ホームページ（www.dyson.co.jp）をご利用ください。



dyson stowaway

内容品

DC20掃除機本体

ホース

伸縮式パイプ

マイクロタービンヘッド
＊

タービンヘッド
＊

フトンツール
＊

付属ノズル
（ブラシノズル、隙間ノズル、
ミニT字型ノズル）

＊ この印がついているアイテムは機種により装備しているアイテムです。

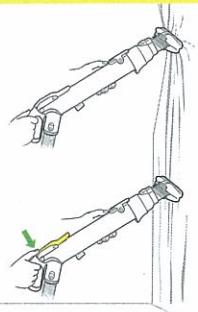
次ページにある「ご使用の方法と注意」「安全上の注意」により詳細が記載されていますので必ずご使用前にお読み下さい。

標準搭載ヘッド（フロアツール）
機種により付属のヘッドが異なりますのでご注意ください。

タービンヘッド（回転ブラシタイプ）

用途によってブラシの回転On/Off 操作が可能です。
ヘッド横のつまみを引くと回転ブラシが止まります。

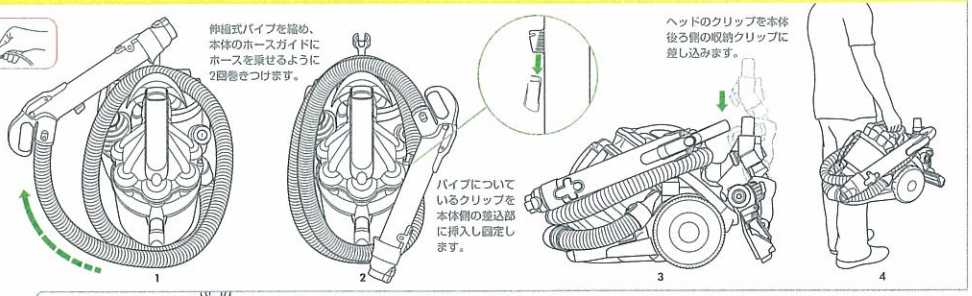
吸引パワーの調整が可能
カーテンやラグのお掃除の際に吸引力が強すぎると感じる場合は、矢印部分を押さえて吸い込みを調整できます。



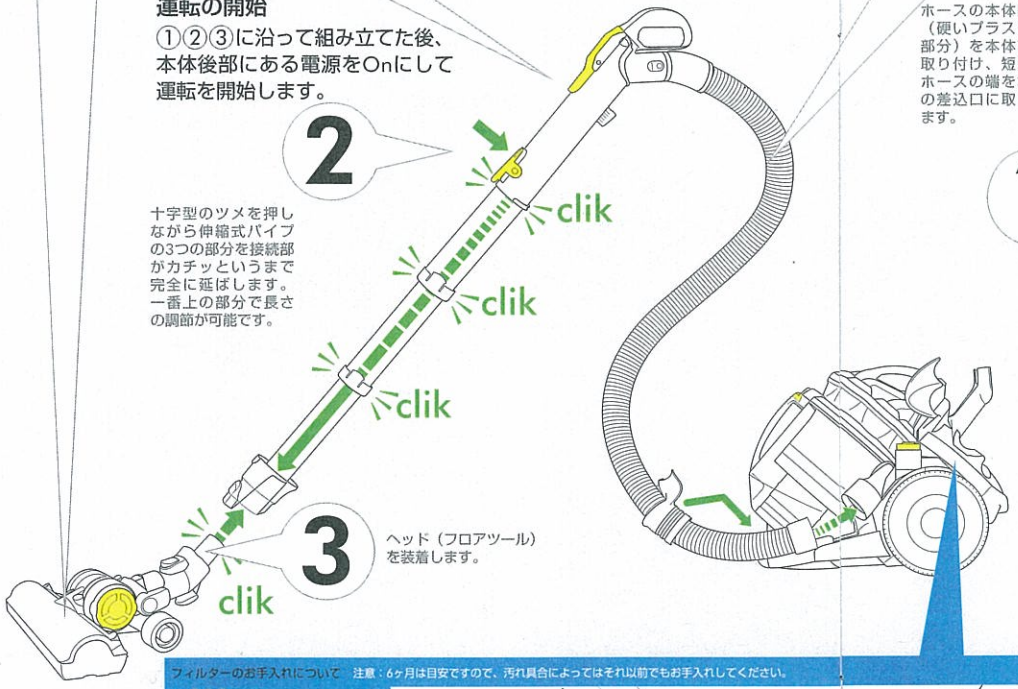
付属ノズル

用途に合わせて3つのノズルをご使用ください。
ホース、伸縮式パイプのどちらにも取り付けてご使用いただけます。

収納の方法



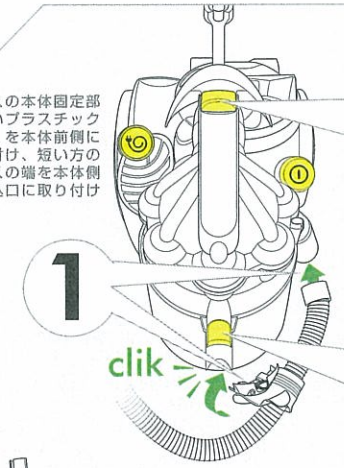
運転の開始
①②③に沿って組み立てた後、本体後部にある電源をOnにして運転を開始します。



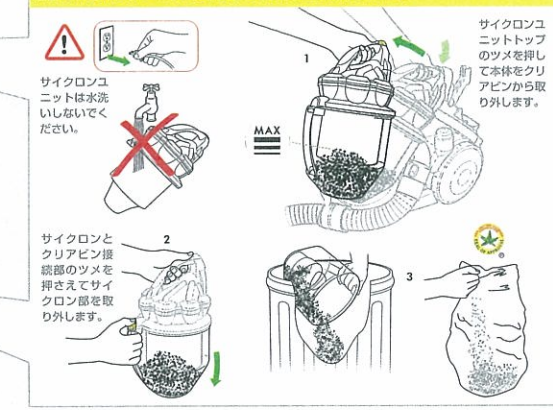
十字型のツメを押しながら伸縮式パイプの3つの部分を接続部がカチッというまで完全に延ばします。一番上の部分で長さの調節が可能です。

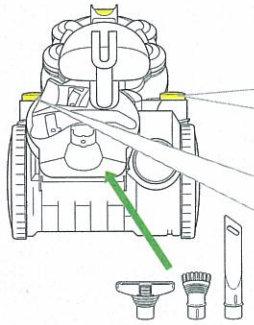
ヘッド（フロアツール）を装着します。

ホースの本体固定部（硬いプラスチック部分）を本体前側に取り付け、短い方のホースの端を本体側の差込口に取り付けます。

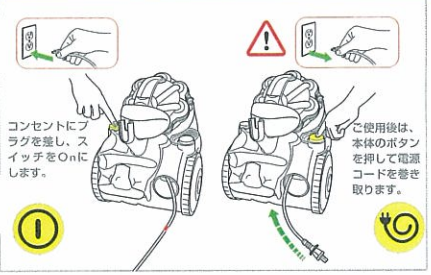


ゴミの捨て方
注意：MAXラインのレベルまでゴミが溜まったら必ずゴミを捨ててください。



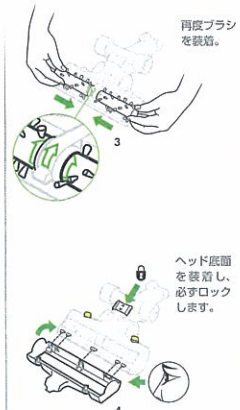


電源（電源は本体後部にあります）
注意：電源コードは赤テープ以上は引き出さないでください。

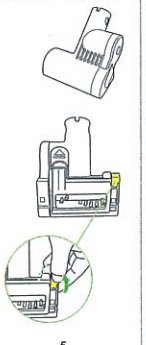


回転ブラシのお手入れ

タービンヘッド



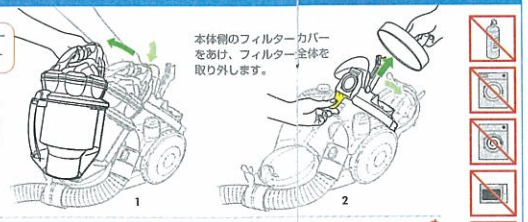
マイクロタービンヘッド



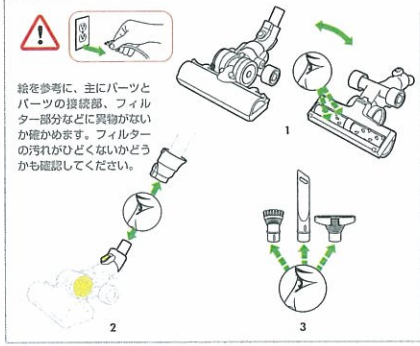
フィルターのお手入れについて
注意：6ヶ月は目安ですので、汚れ具合によってはそれ以前でもお手入れしてください。

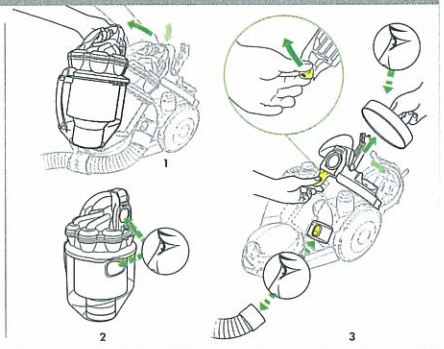
6ヶ月毎

6ヶ月毎を目安にフィルターのお手入れが必要です。



異物がある場合の見つけ方、取り除き方
注意：必ず電源コードをコンセントから抜いた状態で行ってください。





この製品は家庭用です。
この取扱説明書を大切に保管してください。

ご使用の方法と注意

注意

- お使いのコンセントの電圧が製品使用に記載されている電圧（製品ラベルに記載）と適合していることをご確認ください。適合していない状況で使用の事故やその他支障に対する責任は負いかねます。
- この製品は家庭用です。家庭用としての用途以外でご使用の場合の支障に対する責任は負いかねます。
- 石こうの粉じんまたは小麦粉などの細かい粉じんを吸い込む場合は、ごく少量づつ吸引するようにご注意ください。
- また、故障の原因となりうる除湿剤、多量の粉体、ホースに詰まりやすいもの、水や液体、湿ったゴミ、ガラス、針、ペットの排泄物が付着したものは吸わせないでください。
- 掃除機を運んでいる間は、サイクロンの取り外しボタンを押さないでください。サイクロンが外れて本体が落下し、怪我をする場合があります。また、持ち上げる前に、サイクロンが本体にしっかりと収まっていることを確認してください。
- 掃除機を運びながら揺すると、外れて怪我をする場合があります。
- 掃除機をかける際の回転ブラシの使用に関して、フローリング、敷物、カーペット等のメーカーに仕様を問い合わせるなどして、回転ブラシの使用が適しているか確認し、メーカーの指示に従ってください。カーペットによっては掃除機をかけるときに回転ブラシバーを使用すると毛羽立つこともあります。そのような場合は回転ブラシOffで掃除機をかけることをお薦めします。

ヘッド（フロアツール）および付属品の使い方

- 掃除機を屋外または湿った表面上で使用しないでください。
- 掃除機を車庫や玄関のような屋外に近いところで使用する場合、ダイソン社の付属品やアクセサリーを吸い込み口としてご使用ください。使用後は、掃除機の裏面と車輪や吸い込み口などを乾いた布で拭いて、家の中の床を傷付けないように、砂、塵、小石を落としてください。

ゴミの捨て方

- MAXのマークのレベルまでホコリが一杯になったら必ずゴミを捨ててください。
- ゴミがある程度クリアビンに溜まると回転しなくなりますが、性能に支障はありません。
- まず電源を切って、電源コードをコンセントから外してから、ゴミ捨てを行ってください。そうしない場合は感電または怪我をする可能性があります。
- クリアビンのゴミは大きめの袋の中で空けると、ホコリの粉じんの拡散を防止できます。
- クリアビンを所定の位置に戻してから掃除機を使用してください。

クリアビン（Clearbin™）のお手入れ

- サイクロン部分は絶対に水洗いしないでください。汚れが気になる方は乾いた布またはブラシで糸くずやホコリを取り除く程度にしてください。
- クリアビン（透明のビンの部分のみ）のお手入れは任意です。必ずお手入れしないといけないものではありません。
- クリアビンのクリーニングにお湯、中性洗剤を含む合成洗剤、磨き粉または消臭スプレイを使用しないでください。
- クリアビンは、完全に乾かしてから、本体に戻してください。

フィルターの洗浄

- フィルターは定期的に点検してください。6ヶ月毎を目安としていますが、通常の使用で性能を維持するためには、汚れ具合によってより高い頻度でクリーニングする必要があることもあります。特に細かい粉じんを吸い込む場合は、フィルターの洗浄を頻繁に行う必要があります。
- まず電源を切って、電源コードをコンセントから外してから、フィルターを取り外してください。そうしない場合は感電または怪我をする可能性があります。
- フィルターの洗浄には水を必ず使用してください。
- フィルターの洗浄にお湯や中性洗剤を含む合成洗剤を使用しないでください。
- フィルターを食器洗い機、洗濯機、乾燥機、電子レンジに入れないでください。また火の側に近づけないでください。
- フィルターは、完全に乾かしてから、本体に戻してください。少なくとも24時間以上は乾かしてください。

異物の取り除き方

- 詰まった異物を取り除くことは保証対象外です。
- 詰まりを点検する前には、必ず電源を切って、電源コードをコンセントから外してください。そうしない場合は、感電または怪我をする可能性があります。
- 異物が詰まり、モーターの温度が一定以上上昇した場合は、掃除機が自動的に停止します。掃除機の電源コードをコンセントから外して、温度が下がるのを待ちます。次に続く方法、および注意事項と前ページのイラストを参考に異物を取り除いてから掃除機をご使用ください。
  - 吸い込み口、伸縮式パイプ、ホース、掃除機本体に分解します。それぞれの接続部分に空気の流れを妨げるような異物がないかを確認し、見つけた場合は取り除きます。掃除機本体側のホースとの接続部分も確認してください。
  - または、クリアビンを掃除機本体から取り外し、それぞれの接続部分に異物がないかを確認し、見つけた場合は取り除きます。
  - 最後に、フィルターが汚れていないかどうかも必ず確認してください。
- 異物をクリーニングする場合は、尖った物体が挟まっている恐れがあるので、十分に気を付けてください。
- ホースまたは通気検査用ポートを外す場合は、掃除機を垂直に立てて外してください。
- 使用する前に、部品や付属品がすべて所定の位置にしっかりと納まっていることを確認してください。

タービンヘッド、マイクロタービンヘッドなどの回転ブラシのお手入れ

次に続く方法、および注意事項と前ページのイラストを参考にお手入れしていただくことが可能です。

タービンヘッドの場合

- ヘッド底面のひねり部分（ロック）をはずして、ヘッド底面部分を取り外します。
- ブラシを左右に引き、取り外します。ブラシに絡んだ髪の毛や糸くずなどを取り除きます。
- ブラシをヘッドに戻します。しっかり装着されていることを確認してください。
- ヘッド底面をかぶせて戻し、必ず元通りロックしてください。

マイクロタービンヘッドの場合

- ブラシを自分に対してT字にみて、右下側のスライドをずらして底面カバーを開けます。
- 左下側のレバーを強く持ち上げ、持ちあがったところでレバーごとブラシを引き抜き、ブラシに絡んだ髪の毛や糸くずなどを取り除きます。
- 元通りにブラシを装着し、レバーがカチッと音がするまでしっかりレバーも含めて装着されていることを確認してください。

安全上の警告・注意

掃除機を使用する前に説明書をよくお読みください。
電気製品を使用する場合は、以下の警告を含み、基本的な注意事項を必ず守ってください。

火災、感電または怪我を防止するために、

1 電源コードをコンセントに差し込んだままにしないでください。使用しない場合やお手入れの前には必ずコンセントから電源コードを外してください。
2 屋外または濡れた表面上で使用したり、水などの液体を吸い込まないように注意してください。感電または怪我のもとになります。
3 子供の近くで使用する場合は、十分注意してご使用ください。子供のいる環境、子供の近くに製品を放置することはやめてください。掃除機が動いているときも動いていない時も、子供に吸い込み口や掃除機を触らせることはやめてください。特に回転ブラシ付き吸い込み口には十分ご注意ください。
4 掃除機を正しく操作できない恐れのある人（幼児、子供含む）が単独で本製品を使用することは絶対にやめてください。ご使用の際には安全に使用できる環境かつ監督のもとでご使用願います。
5 取扱説明書の指示どおりに使用してください。付属品、備品、交換部品はダイソンが指定するものを使用してください。
6 クリアビンの後ろ側にある定格プレートに記載されている電源と同じ電源を必ず使用してください。掃除機の電源は定格どおりでなければなりません。
7 掃除機がうまく機能しない場合、または落としたり、破損したり、屋外に放置したり、液体に浸かった場合は、ダイソンお客様相談室にご連絡ください。
8 電源コードや電源プラグが破損した状態で掃除機を使用しないでください。破損した場合には、掃除機をOffにしてから電源コードをコンセントから直ちに抜いてください。電源コードを引っ張ったり、引っかけたり、別の用途で使用しないでください。電源コードをドアに挟む、鋭い縁や角に沿って電源コードを引っ張るなど電源コードにダメージを与えることはやめてください。加熱した表面や熱源、火気に電源コードを近づけないでください。
9 電源コードを引っ張らないでください。必ず電源プラグを持って抜いてください。
10 濡れた手で差し込み部分または器具をさわらないでください。
11 クリンビンとフィルターを所定の位置に取り付けてから掃除機を使用してください。
12 掃除機の開口部に物を挿入しないでください。開口部を塞いで掃除機を使用しないでください。気流を妨害するようなゴミ、糸くず、髪の毛などは取り除いてください。
13 部品に不具合があったり、なくなっている場合、破損している場合は掃除機を使用しないでください。
14 髪の毛、衣類、指などが掃除機の開口部やブラシバーなどの可動部品に近づかないように注意してください。
15 鋭い縁や角のある固い物体、小型の玩具、ピン、ペーパークリップなどは掃除機を傷付ける場合がありますので、吸い込まないように注意してください。
16 延長コードを使用しての本製品の使用はお薦めしません。
17 掃除機は屋内に保管してください。ご使用後は、足を引っかけないように、電源コードを安全に巻き戻して保管してください。
18 電源コードをコンセントから抜く前に、必ずすべての電源を切ってください。
19 階段を掃除する場合は特に注意が必要です。掃除機は階段の下に置いて作業してください。掃除機は床の上に置いてください。椅子、テーブルなどの上には置かないでください。
20 タバコ、マッチ、熱い灰など、火のついているものや煙の出ているものは吸い込まないでください。
21 ガソリンなどの引火性または可燃性の液体を吸い込んだり、そのような液体の近くで掃除機をかけないでください。
22 カーペットに掃除機をかけていると、クリアビンや伸縮式パイプにわずかな静電気が発生する場合があります。これはコンセントの電気とは関連するものではありません。クリアビンを空にして、冷水で洗浄するまで、クリアビンに手を触れたり、何かを挿入しないでください。そうすれば静電気の影響を最小に軽減できます。
23 この説明書で指示された以外、またはダイソンお客様相談室の指示による以外は、修理整備は行わないでください。
24 フローリング、敷物、カーペットに掃除機をかける場合は、各メーカーの指示に従ってください。掃除機をかけるときに回転ブラシバーを使用すると毛羽立つものもあります。その場合はフローリングモードを使用してください。また、各メーカーに相談してください。

この製品は家庭用です。
この取扱説明書を大切に保管してください。

この製品は家庭用です。

この取扱説明書を大切に保管してください。

分極について

感電防止のために、この掃除機は、分極プラグ（片方のブレードがもう片方のブレードより幅広）を使用しています。このプラグを分極コンセントに差し込むときに、逆極性にならないような工夫がしてあります。プラグをコンセントに完全に挿入できない場合は、プラグの向きを逆にしてください。それでもだめな場合は、ダイソンお客様相談室にご連絡ください。プラグの変更を勝手に行うことは絶対にやめてください。事故やその他の支障に対する責任は負いかねます。

ダイソンお客様相談室

ダイソンの掃除機に関してご質問がある場合は、以下の番号のダイソンお客様相談室にご連絡ください。その際にシリアル番号と購入場所/日時をお知らせください。またはダイソンのウェブサイトからご連絡ください。シリアル番号は、クリアビンの後ろ側の本体に記載されています。
お使いの掃除機のお手入れが必要な場合は、ダイソンお客様相談室にご連絡のうえ、内容についてご相談ください。保証期間中で、修理対象であれば、無料で修理いたします。
電源コード、電源プラグが故障した際は、必ずダイソンサービスセンターにて修理を行います。それ以外で修理を行った際の事故やその他の支障に対する責任は負いかねます。

電源コードを引っ張らないでください。
必ず電源プラグを持って抜いてください。

火気に近づけないでください。

熱源に近づけないでください。

電源コードを吸い込まないでください。

灰、トナーなど含め火の気のあるものを吸い取らないでください。

水などの液体を吸い取らないでください。
風呂場などでの使用もおやめください。

階段で掃除する人より上の位置に置かないでください。

掃除機の作動中は、ブラシバーに手を近づけないでください。

本製品は下記の知的所有権により保護されています。
各特許、意匠登録は日本国内、英国内および他国においても成立済み、または申請出願中です。
特許・意匠の詳細内容が、書かれている内容から改められることもあります。

US 2004/0128789; JP 2004-537336; EP 1361812; AU 2002225207; EP 1361814; JP 2004-520137; US 7,018,439; AU 2001240894; EP 1268076; JP 2003-528704; US 6,835,222; AU 2002-225232; EP 1361815; JP 2004-520139; US 6,974,488; AU 637 272; EP 0636338; JP 1948 863; US 5,078,761; AU 697029; EP 0800360; JP 3449723; US 5,893,936; AU 2002241151; EP 1377196; JP 2004-528087; US 6,989,039; GB 2416483; WO 2006/008451; AU 2003269161; EP 1542574; JP 2006-500138; US 2006-0162119; AU 2003269349; EP 1542576; JP 2006-500137; US 2006-162119; GB 2407022; JP 2005-537879; AU1365676; EP 1365676; JP 2002-570878; US 2004-0078925; AU 2003252873; EP 1380247; JP 2004-100960; US 2004-0111828; AU 2002341143; EP 1443842; JP 2003-541416; US 10/494,294; AU2002337322; EP 1443841; JP 2003-541417; US 10/494,297.

仕様：最大消費電力 1000W　吸引仕事率 240W　重量（本体のみ）5.9kg　重量（掃除機全体）8.9kg